



平成から令和の一年間

たきかわ農業協同組合

代表理事組合長 工 藤 正 光

新春を迎える組合員の皆様に心からお慶び申し上げます。昨年度は平成から令和へと元号が改まり、期待と希望に満ちた一年間でありました。春作業は融雪も順調に平年よりも早く開始となり気温も高く、耕起、定植、播種が推移し、水稻は8月に一部降雨被害が発生しましたが、作況指数全国「99」全道「104」となり「やや良」の出来秋を迎える事ができました。小麦、ナタネ、ソバ、等も収量、品質ともに前年を上回っておりました。組合員の皆様に農協事業の全般に亘り、ご利用とご理解をいただきました事に感謝とお礼を申し上げる次第でございます。

農業をめぐる環境として、TPPが発効され、欧州連合（EU）との経済連携協定（EPA）更には今年1月1日発効される日米貿易協定など国際交渉の結果は今後の食糧安全保障に大きな影響が考

えられるところであります。食料自給率が37%の我が国は輸入依存度が高く、その分不測の事態やリスクも高くなり、今後は「食料自給力」も問われ食料の潜在生産能力の試算が指標化されてくると思われます。農業対策として生産基盤の強化等中小、家族経営に配慮し加えて中山間地域等も重要視致します。スマート農業の活用は条件不利地も含めた強化をする必要があります。今政府は新たに日・中・韓3か国による自由貿易協定（FTA）に向けた交渉を進めるべく、2020年度中の署名を目指しております。将来展望の英知を結集し対応して行かなければなりません。

J Aとしては持続可能な地域農業振興と発展に向けて、滝川市、赤平市、芦別市の行政と連携を保ちながらお互いに情報を共有し、販売力強化や担い手労働力の不足

に対する育成等地域の農畜産物の特性を消費者に提言をし、安全で安心な食料生産の責任を果たして参ります。

最後に今年一年の豊穣とご健勝で在りますように様に念じまして年頭のご挨拶といたします。

たきかわ農業協同組合

今年1月末をもってAコーピ赤平店を開店する事が理事会で決定されました。昭和48年12月に開店以来約半世紀のご愛顧をいただきました事に地元の消費者、組合員各位に心から感謝を申し上げる次第でございます。

今年度は夏に東京オリンピック更には札幌市においても一部の競技が開催されます。地球規模での開催でありますので、日本の食材と特に北海道の食糧が評価される機会でもあります。今様々な自由貿易協定に押されることのない、輸出を見据えた実行の年でもあります。将来展望の英知を結集し対応して行かなければなりません。

若い担い手が夢を語らい更には豊かな地域社会に貢献すべく農協がしっかりと第1次産業としての使命を果たして参りますので今まで以上のご理解、ご利用を心から念願し、役職員一同が更なる努力と信頼に向けて参ります。

(株)JAたきかわサービス

取締役会長	工藤 正
代表取締役社長	山岸 春
常務取締役	小山 美穂
他社員一同	中村 和英

常務取締役

監事	松吉 澄	石川 滉	櫻田 六	吉野 喬	岡田 伸	池田 善	伊藤 光	福木 善	白木 善	正木 善	正木 善	正木 善	慎	裕	公	
常勤監事	本岡 勝	本村 雅	浩孝	孝猛	隆	裕	藤慎	田慎	伸	伸	伸	伸	伸	治	一	博
他職員一同	洋昭	志典	彦彦	造男	光治	守	治	一	一	一	一	一	一	一	一	一

代表理事組合長 工 藤 正
専務理事 山 岸 正
常務理事 瓜 岸 正
常務理事 常勤監事 常勤監事